神嘗祭
京城日報
本日朝夕刊 六頁

米の尨大軍擴、いさゝかも恐れじ
寧ろわが望むところ
一艦、一機も剩さず殲滅

【東京電話】『米國は太平洋において明かに攻勢に出てゐる、また米潜水艦は大西洋沿岸よりも太平洋岸がよりよい獵場であることを發見した、現在、米潜水艦の太平洋における行動はトリニダット島について活潑である』米海軍長官ノツクスは九日プエルトリコにおいて堂々かういつた、その翌十日には前駐日米大使グルーがワシントンで『太平洋は第二次世界大戰の主戰場である』と述べ、さらに十二日には大統領ルーズベルトは例の爐邊談話をもつて聯合軍は日獨に對し大攻勢をとることに決定した旨豫言した、これら一連の發言はかねて傳へられてゐた米國の對日作戰第一主義がやうやく有力化したことを物語るものである、しかして對日作戰第一主義呼號の眞意については種々觀測が行はれてゐるが、大體次の如く要約出來る

一、歐洲に對する第二戰線の展開が極めて困難であり、ソ聯からの矢繼早の催促を太平洋第一主義で糊塗せんとする

二、國內のいはゆるタイプライター戰術化、ならびに一般輿論が米國の太平洋作戰が手も足も出ぬ現狀を非難してゐるのでこれが緩和をはかり、輿論をならしむるまで充實を期し……

……わが國は一八五〇……太平洋の海……セオドル・ルーズベルト……獅子吼してゐる……水平線を望めば米國將……るを思はざるを得ない、米……を支配するとによるこ……太平洋の時代である……張をつゞけて來た、このこ……對日作戰第一主義を呼號す……洋の海權掌握こそ昔も今……の原因も實にこゝにあつ……戰は太平洋において如何に……られるのは飛行機による對……および潛水艦によるグリラ……近の建艦、飛行機製作狀況……これについて少し檢討して……てゐる通りハワイ海戰以來……んどを喪失した米國は戰艦……用、去る六月には『米海軍……戰艦の建造に着手せず目下……する』と發表、十月八日に……

は空母五十萬トン建艦の新豫算も下院歲出委員會において可決されるなど空母建艦に躍起となつてをり、現在すでに空母建艦は相當進捗してゐるものと見ねばならない、ソロモン海戰は從來公表されてゐない大型、新中型の空母が出動してゐることはこれが一證左である、このほか商船改造の空母が相當數就役してゐるものと見られる、空母集團攻擊隊による對日空襲に對しては深甚なる戒心を要する、飛行機生產については本年一月六日ルーズベルト大統領が議會に對する教書において一九四二年度目標六萬台を表明し、當時は大體四萬機位しか生產されてゐないであらうと見られたが、現在の速度で生產が進行するならば、まづ五萬機の生產は可能であらうとの見方が有力化してゐる、即ち一月は二千乃至二千五百、三月は三千乃至三千三百、五月は四千、七月は五千といふ狀態で進み八月、九月は目標六萬を可能ならしめる數字に達してゐると傳へられる、しかもこの尨大な量に質もともなつてゐるといはれるからこれを一概に天文學的數字とのみ侮り去ることは早計である、しかして米國は大型爆擊機の生產には特に力を注いでゐるものゝ如く、このことは敵が支那大陸あるひは太平洋上のわが非占領地から對日空襲を企圖してゐるものと見て差し支へなからう、しかしながらこれら尨大な建艦飛行機生產に對して米國にも惱みはある、それは勞働力不足であり、鋼鐵不足である、これが打開策についてはルーズベルトも苦勞し十二日の爐邊談話で勞働力補充のため新たに女子を含む徵用法案を提出すると言明した、また鋼鐵不足對策として戰艦オレゴン號をも解體することになつたと外電は報じてゐる

米國のかかる對日作戰第一主義に對する帝國海軍の態度はどうであらうか、それはいまさら他言するまでもなく米英艦隊殲滅大東亞戰完遂の路に驀進する、されば米の對日作戰第一主義はわが望むところである、尨大な建艦、飛行機生產いさゝかも恐れじ、われは一艦一機も餘さず殲滅せん、その決意と準備を誇るのみだ

東久邇若宮殿下 第一線御視察

【福岡電話】東久邇宮盛厚王殿下には約一ケ月にわたり中支、北支および蒙疆の各第一線を親しく御視察中にあらせられたが、十六日午後零時十分空路雁ノ巢御着、御少憩ののち同一時三十五分空路東上あらせられた

李滿洲國外交部大臣 東京發歸國の途へ

【東京電話】在任一年十ケ月今回外交部大臣に榮轉した前駐日滿洲國大使李紹庚氏は家族同伴十六日午後三時東京驛發特急『富士』で西下歸國の途についた、驛頭には谷外相、東條陸相代理木村次官、嶋田海相代理澤本次官、松平宮相、永野軍令部總長、星野書記官長、徐良中國大使、オツトドイツ大使、インデルリ伊大使、イドマンフインランド公使ならびに各國駐日大使館參事官、駐日武官などおよび滿洲國留日學生隊などの盛大な見送りをうけて萬歲の一呼を浴びつゝ一路西下した

ローサ岬沖に一大海戰か

【リスボン十五日同盟】ローサ岬東北地（リスボン西北約四十キロ）よりの報道によれば、十四日突如として殷々たる砲音が同地方の家屋を搖がしガラス窓を破壞し住民を驚愕させた、右は同岬附近の沖合で一大海戰が展開されてゐるためと見られるが、視界が狹いため海戰の事實を確認されるまでには至つてゐない

米、更に恫喝 智、亞兩國を屬國扱ひ

【ストツクホルム特電】（十五日發）八日ボストンにおける國務次官ウエルズの誹謗演說に端を發した米・智、米・亞關係の惡化はその後チリー、アルゼンチン兩國の對米抗議となり、このためチリー大統領の訪米延期にまで發展するに至つたが、十四日のワシントン電によればアメリカとチリー、アルゼンチン間の關係は非常な緊張を見つゝあり、ワシントン官邊もこれ等兩國は樞軸側に加擔してゐる、アメリカとしては最早これ以上多數の人命と船舶とを犧牲にするわけにはゆかぬ、若しアルゼンチン、チリーが事態の解決をアメリカの滿足し得るが如く圖らないならば更に苛烈なる方法が取られることにならうとウエルズの演說を支持してゐる

隨所に掃共討伐戰 週間戰況―支那派遣軍發表

【南京十六日同盟】支那派遣軍週間戰況（十六日發表）さきに北支における平原根據地を喪失した中共はいはゆる華北堅持、山地平原不可分のスローガンによつて勢力挽回に狂奔してゐるが、本月初旬より展開されたわが第五次治安強化運動はよくその竄動を押へ、さらに本運動に即應して隨所にわが軍の掃共討伐戰が行はれつゝある、すなはち最近において去る十一日より中條山脈方面に新作戰開始せられ、わが軍は十三日夕刻晉南遊擊隊本部を奇襲して大いに戰果をあげた、また山東省においては本月初旬共產軍教導第三旅ならびに第三縱隊を東平湖西岸に包圍潰滅するとともに新設第八軍分區および第廿三督察專員公署を覆滅した、わが在支空軍は八日大擧して洛陽を空襲し敵第一戰區司令部および飛行場に多大の損害を與へた

中支 前線正面の敵は整訓修了後もなんら積極的企圖を發動する模樣なくひたすらわが軍の動行偵知に努めてゐる

豪壯無比ロナワン密林作戰
敗殘軍忽ちに潰滅
ボルネオ島戡定完了

【パリツクパパンにて十六日三廚海軍報道班員發】海軍ボルネオ警備隊の殘敵掃蕩隊はパリツクパパン北方六五〇キロ、ボルネオ最奧地ロナワン高原に蟠居する蘭、米英、混成敗殘部隊を殲滅すべく〇月〇〇日蘭か〇〇名の隨身隊をもつてサマリンダを出發、峻山を攀ぢ密林を進み大自然の猛敵と戰ふこと實に四週間『陸兵日本』の眞價を遺憾なく發揮して〇月〇〇日ウマボンボに進擊、敵地ロナワン間五十キロの險路を二日間に突破し要害にかこまれたロナワンにたてこもる敵混成部隊に對し一齊に攻擊を開始し小瀨にも頑強に抵抗する敵を僅か卅分にして擊破、さらに逃走する敵を一兵も逃さじと密林地帶に壯絕な捕捉殲滅戰を展開、これを完全に壞滅、蘭軍將校以下六十六名を俘虜とし兵器彈藥多數を鹵獲赫々たる戰果をあげた、ロナワンはオランダの直轄領にして東海岸に至るカヤン、マハカム兩河をはじめ南部バリトー河、西部カプアス河の分水嶺をなす高原、この要害にわがボルネオ攻略戰においで逃げうせた各國の敗殘部隊が敗走集結するに至り、蘭印軍を指揮官に總勢七十名をもつて三國聯合の敗殘部隊を編成するに至つたものである、これにつきボルネオ全土の攻略完了とゝもにサマリンダにわが海軍特別陸戰隊の神速なる殘敵掃蕩戰は終了舊蘭領ボルネオにおける敵兵は一兵も殘さず全滅されるにいたり五十四萬平方キロにおよぶ蘭印最大のボルネオ島戡定はこゝに完了するに至つた、前後二十回、ロナワン掃蕩を最後にクマイ、タナゴロゴツト、タンヂヨン、ロナワンなど密林地帶に竄動する殘敵討伐に進擊すること

討伐隊の辛酸 基地幕僚 ―〇〇少佐談―

【パリツクパパンにて十六日三廚海軍報道班員同盟】今回のロナワン高原の殘敵掃蕩戰は、わが海軍特別陸戰隊の眞價を遺憾なく現した大君の醜の御楯として軍人精神に生きるますらをの眞髓を吐露して餘りあるものであつた、敵地までの進擊距離六五〇キロ、敵軍攻略前にまづ進擊を阻む幾多の難敵を征服せねばならなかつたこと、唯一の進擊路であるマハカム河は兵力の多量遡航を許さず討伐隊はつねに河岸に牙をむく鰐、樹上に住むオラン・ワータン、奇鳥など猛獸の警戒に努めねばならなかつたこと、そして瘴癘の炎熱驟雨に身を曝し粗食にうち勝ち戰鬪のない戰鬪を制壓して強力なる敵を殲滅戰をあげた、この掃蕩戰はさらに敵兵の逃亡に備へて東部地區に〇〇警備隊、西部要所に〇〇警備隊の兵力を出動完璧なる警戒網を配置する一方海軍の協力を得た全く規模において準備において豪壯無比の作戰で、この廣汎たる密林を舞台とした殲滅戰こそまさしく掃蕩戰史上に不滅の記錄を飾るものである、以下はパリツクパパンの基地において殘敵部隊の歸還を鶴首して待つ幕僚〇〇少佐の談である

ロナワン方面に蘭、米、英の敗殘兵約五十餘名が蟠居して良民を苦しめてゐるといふ住民情報を數回にわたつて調査した結果七、八十の敗殘兵が跋扈してゐることを確認した、これが六月上旬のことである、何分にも敵陣地はパリツクパパンから六五〇キロの遠隔の地で道路ももちろんない、ロナワンに源を發してタラカン島對岸に注ぐカヤン河とサマリンダに注ぐマハカム河のいづれかを遡航する以外には方法がない、この兩河一帶は蘭印でも有數の大原始林地帶で水流の急な兩河の上流は斷崖や岩盤が多くて機動艇の遡航が絕對に不可能である、どうしても住民のプラウの外に利用出來ないのだ、ところがこのプラウを操作するには八人の漕手が必要で、たとへプラウに滿載したとしても兵力はわづか船一杯で〇人しか運べない、ほとんどが濟手になつてしまふのだ、さらに上流には鰐が多く濁流を遡航するには轉覆の危險もあり、飛瀑の個所や斷崖の附近は重いプラウを擔いで上らねばならぬといふ人跡を許さぬ大難關が橫たはつてゐる、ここに今回の作戰の惱みがあつた、つぎに敵は可成りの武器彈藥を所持しわが方の寬大なる降伏勸告に對しては耳を藉さぬといふ案外氣力のある兵でわが討伐隊にも相當數の兵力を要求されたのであつたが、精強無比のわが軍はわづかに〇〇名の寡兵をもつて敢然勇戰したのである、はじめ地理的條件において空爆による殲滅を企圖したのであるが、このロナワン地帶には多數のダイヤ人が生活してをり無辜の住民に少しでも被害があつてはといふ全く皇軍のみが持つ武士の情によりこれを中止して至難の陸上進擊を敢行したのである、過去廿回におよぶ掃蕩戰の中で今回位特色をもつたものはなかつたが、この戰果によつて舊蘭領ボルネオには一兵だに敵兵の存在を認めなくなつたのだ、なほこれと同時に顯彰せねばならぬことは住民が誠心誠意の協力をしてくれたことである、討伐を終るまでに使用した苦力の延人員が五千九百八十人といふから彼らの協力ぶりはよく解るだらう、さて敵の潛伏を確認した以上一刻もゆるがせにすることは出來ず、直ちに地理に精通した住民使者を派遣する一方無電設備をもつて敵に降伏を命じたが、つひに應ぜずこの間一騎當千の精銳を選りすぐつた討伐隊は連日豪雨の中を密林突破、プラウ漕渡、山ひる、マラリヤ蚊の防止などの猛訓練に鍛へ一方では進擊路の偵察を行ひ周到緻密な作戰によつて渇水期に入つた〇月〇〇日早朝サマリンダよりマハカム河を遡航堂々の進擊をした、タラカン島對岸のカヤン河方面よりの進擊は遡航に二ケ月も要し新嘉坡地勢的に極めて不利なためマハカム河遡行を採用したのである、テンガロンの古都を過ぎるころ部落といふ部落は日章旗を揭げ河岸には住民が押かけて萬歲々々を連呼皇軍の征途を祝するのである、サマリンダから一五〇キロのクバンデヤンゴに着いた時討伐隊は汽動艇を捨てて用意のプラウに分乘した、一日、二日、三日プラウの艦頭高くはためく軍艦旗を先頭につゞく〇〇隻のプラウは晝なほ暗い密林の中を曲りくねつたマハカム河をさかのぼりさながら蛇の如く進み精魂を盡して擢を漕ぐ眞黑い住民の顏には苦痛の色どころかむしろ皇軍に協力が出來るといふ感激の表情が溢れてゐるのだ、憩ふことを知らない討伐隊は〇日タバンの部落を出發した、進むほどに川幅はぐつと狹くなり全く神仙が棲む土地としか思へない、奧地の川岸には文字通り大木巨樹が天を摩して競び立ち土色に濁つた不氣味な水底には鰐が餌物を求めて待構へてゐるのだ、夜は川岸近くにプラウを組んで假寢の臥床を作り篝火を燃やしては猛獸、毒蛇の襲擊を防ぎ炊飯作業に不能な場所では乾麵に腹を滿たし驟雨に叩かれてただ『大御稜威のもと』に進擊する討伐隊のその赤心、その氣魄は正に皇軍精神の純乎たる發露であり、建軍の本義に透徹したものである、タベンから進むこと五十餘キロ遂に水上進擊不能となつた討伐隊はダイヤ人の先導で〇〇隊長を先頭に密林行に移つた、ダイヤ人の案內に欣喜した精銳は疲勞も苦痛も蹴飛ばしただ無思の至誠に必勝の信念を燃やしながら五十キロの難道を二日間で突破、〇〇日拂曉〇〇隊長の怒號一下敵の虛を衝いて一齊に突擊を敢行した、海拔六百メートル南を大密林に、北部を英領サラワクとの國境山脈に圍まれたロナワンの高原に『兵來たらず』と豪語した蘭、米、英の敗殘兵の陣地に周章狼狽、指揮で小銃にも機銃、機關銃で抗したが全く僅か三十分の交戰にねるに至つた、敵を完全に殲滅せた勇士は逃げる敵を追擊、二日がかりで殘さず殲滅、ここに〇〇の大掃蕩戰はわが方に一名の損失もなく大戰果をあげたのである、掃蕩の結果は敵遺棄死體一三、小銃四八挺、彈丸四……拳銃一〇挺、彈丸……機關銃一挺、彈丸三三〇……榴彈二〇、爆藥二……〇〇日の戰鬪が終つ……淸澄な大空にわが海……運ねて飛來、ロナワ……はためく軍艦旗に機……ゆすつて敬意を表し……果を空から祝福した……ンの高原に立つて今……大樹海を一望の下に……水平線上に昇らんと……押した勇士の兩眼に……が宿つてゐたのであ……

新官界の創造へ 人、機構の整備完了
通常議會までに一切の措置

【東京電話】政府は施政の重點を生產力擴充に歸結して政策を遂行しつゝあり、さきに劃期的規模と內容をもつて斷行された行政簡素化、大東亞省設立もこの見地より實施されたものである、かくて人、機構の兩面に、一應の整備を完了したが、行政の高度能率化かつ迅速的確なる處理を期するためいよいよ行政事務の劃期的整理統合を斷行することとなり、二ケ月後に迫へる第八十一回通常議會までには一切の措置を終へ再編成された新官界の創造を期してゐる、しかして政府が速かなる實現を期してゐる行政事務再編成の方途は次の如く豫測される

一、共管事項の整理統合 迅速なる事務處理のうへで各省間に重複競合する行政權限の整理は行政再編成の要諦として多年の懸案であつた、その方途としては可及的に共管事項を整理しやむを得ざるものについても主務官廳を一定し民間に對しては一事項、一官廳の原則を確立せんとしてをり、過般の次官會議においても海運行政が取上げられ、現在遞信、大藏、內務、鐵道など各省の共管下にあるのを海務院に一元的に統合すべく、その實現方の促進について意見の一致を見たのは注目されよう

一、許可、認可事項の簡捷化 昨年十一月公布された許可、認可など行政事務處理簡捷令により許可、認可手續きは著しく簡捷化されたが、さらに一段の簡捷化が要望され例へば處理期限の現行三十日を二十日に短縮するなどが考慮されてゐる

一、官廳事務の民間委讓 現內閣は官廳事務の民間委讓につき常に留意して來たがさらに思ひ切つた委讓の斷行が望まれてゐる統制會に對する權限委讓の如きも澁滯してをり商工省の如く積極的態度をもつてゐるものもあるが、各省の足並は揃つてゐないやうでありこの點內閣の勇斷が期待される

一、不要法令の廢止―前時代的法令、または過渡期的法令で全くその役割を終へながらなほ存續して事務能率を阻害してゐるものが相當多數にのぼる、その速かなる廢止は當然の措置であらう

かくて政府は十五日の閣議より明十八年度に實施すべき重要國策の徹底調整ならびに來議會に提出すべき法律案、豫算案の整備と併行して官界新體制の確立ともいふべき行政事務整理統合の斷行を期してをり內閣が各省の協力を得てこれを實現し得るかは官民齊しく注目するところであり現內閣の實行性に期待されてゐる

西、駐玖領事を國外追放

【ブエノスアイレス十五日同盟】來電によれば、キューバ政府は十五日キューバ駐在のスペイン領事に國外退去を要求した旨發表した、その理由はスペイン領事が樞軸國のために活躍したといふにある

アラスカへ軍用路 カナダ、完成を發表

【ストツクホルム特電】（十五日發）カナダ軍需相ハウエはアラスカに通ずる自動車道路が完成、來る十二月一日より開通すると十三日發表した、右自動車道路建設工事は昨春雪溶け直後に開始されたもので全長二千七百廿キロである、なほハウエ軍需相は右發表と同時にカナダ現在の軍需生產狀況に言及、カナダは目下ハリケン、カタリナ戰鬪機は勿論、小型の新双發爆擊機をも生產してをり、また既に各戰線に三萬五千台の自動車を送つたと誇示した

米大統領夫人近く渡英

【ベルリン特電】（十五日發）エキステエンデテレグラフ通信ワシントン電によれば、アメリカ大統領夫人イリノア・ルーズベルトは近日中渡英することになつた、而して同夫人はイギリス皇室の賓客として迎へられるものでアメリカ當局では同夫人の渡英は重大要務打合せのためと公表してゐる

南阿の獨潜艦活躍

【ストツクホルム十四日發同盟】ロンドン來電＝ドイツ軍司令部が十四日ケープタウン沖合における自國潛水艦活動の事實を承認したことは英國政府筋に重大な衝動を與へ、英國海軍當局では……

神嘗祭、宮中の御儀

【東京電話】神嘗祭の十月十七日宮中においては、天皇陛下には午前十時より賢所に親しく御拜あらせられ……皇族御代拜……宮中三殿に參拜……

下の御代拜を大原權掌侍奉仕……

靖國の神を讃へ奉る

昨年十月……日本的創造……

……文化が、從……たことは、……得ないこと……くそれが日……あることは……然として獨……現代日本を……ある場合、……濁らしても……果を求めて……如く解釋さ……も今日以後……釋は採擇さ

二

即ち、過去の日本にあつては歐米文化や支那文化の受容によつて大をなした部面もあつたには違ひないが、それだからといつて、日本文化がその固有なるものを全部失つたと考へるのは早計であり、寧ろ今日では、歐米文化の受容によつて失へる部面の大きさこそ、はつきりと表面に浮かび上つて來たことを知るであらう。

は、あるべき文化の樣相にあらずして それは合の子であり、また分裂であり、更に混亂である。大砲や飛行機は彼の長所を採るとしても、混り氣のない日本文化の樹立こそ、眞に現實において行ふべき一途であり、それがためには、日本民族本然のものが最も身について似つかはしい傳統的なるものを新たに磨かねばならぬ。狹義の文化に齷齪せず、廣義の文化即ち生活を、今こそ日本的に還元創造すべき秋である。

三

所謂、歐米文化と源氏物語の例……

血を呼ぶソ聯重慶

新疆省の爭奪激化

蔣死物狂ひの暗躍ぶり

……最近新しい段階を發見した、……が西北工作に活潑積極的な動……ではなくどうやら本格的なも……北に飛んで現地で對策を練り……派遣、目録の領導成立、西北……ら中央軍の配備移動など、ニ……し切れないほどおびたゞしい……乘り出したと見るのはあまり……聯ソ戰の苦悩に全力を西に轉……慶も最早や自主抗戰體制を樹……けてもなんとかしなくてはな……れが西北工作となつた

先づ何と　いつても西北ルートの確保と擴充は重慶政權にとつて大きな魅力である、ビルマ・雲南・香港、浙江の輸血路を封じられた重慶としては只一つ西北ルートのみが國外にはひ出る途である、新疆省内の道は自動車路となつてゐるが甘肅省は未だに駱駝が通ふ程度であるといひ、しかも雨季ともなれば谷に水あふれ雪はくづれ降れば黄塵にすゝ前もわからず、新疆沙漠の道はさらに困難が多い、……部長は西北視察の後『何としても全行程トラックが自由に走れるやうにしなくてはならぬ』と強言し、蔣もその決心を堅めてゐるやうではある、道路の完成こそ政治力の進捗である

しかしたとひ西北ルートが立派に舗装完成したと假定しても、これにいくらかを入れるとしてもソ聯からいくらの物資が流れ込んでくるであらうか、獨ソ戰線は日に〳〵ソ聯に不利となり、全力を擧げて西方に注ぎ込まねばならぬ時何をソ聯に期待しようといふのか、重慶からソ聯へ逆に援ソ物資を送るならばうなづけないこともないが、その重慶がもの欲しさに血眼になつてゐるとすればつまりは貧乏人同志が裏口の塀にくゞり戸を開けたのと同様な有様、滑稽さに憫笑するばかりである

蔣の空路計畫と

ソ聯側の動向重視

ところが印度から重慶への輸送路として新疆省の重要性が認められ始めて來た、ヒマラヤの嶺を越す航空路は危險この上なく、絶え間なき激風は常に飛行を妨げ勝ちである、そこで印度西北角よりソ聯領に通じてトルクシブ鐵道沿ひにアルマータから新疆に入るコースが考へられ、又イラン、イラクよりトルキスタン經由の新疆入りも考へられ、すでにこのコースを利用し始めてゐるとも傳へられてゐる

世界の屋　根といはれるヒマラヤ山系を中心として崑崙山系天山山脈などの北を迂回しアジヤの最奧を一廻りしてはるばる沙漠地帶に分け入るこの航空路、追ひつめられた重慶のあはれさも身に沁みるが情ないかな長距離コースではこれまた思はしい成績をあげることは困難ではなからうか

蔣と雖も　このことは充分知りつくしてゐるはずである、しかも敢てこれを行ふ、その眞意は何處にあるのだらうか、即ち新疆甘肅を通じる西北コースの開拓による邊境中央化を企てゝゐると見なくてはならない、すでに四川、雲南省の ソ聯駐在員が引揚げ、新疆甘肅の省境に轉々と蠢える猛々、いはゞ、赤化新疆の失地恢復を企て、援蔣路開拓を口實に素知らぬ顏して目的を貫徹しようといふ狐

これらの動きがどう展開されてゆくであらうか、……こみをはらむかに見え……がく重慶……る數……

喘ぐ重慶政權

西北の開拓成るか！

リンスクより阿克蘇を經て哈密に通じる二本の鐵道を改修し新援蔣ルートの開通を計畫した……政治的にはソ聯との軍事的提攜を促進して郭德權、徐漁鼎をクイピシエフに派遣して駐ソ武官府の擴大強化により強力な對ソ交渉展開を行はんとしてゐる……新設特別外交委員として重慶外交部參事官吳則鄰が赴き……或は甘肅省の水利計畫に一千萬元の豫算が組まれ……西北開發十ケ年計畫は一億元の豫算と發表されるなど、このところ重慶政權はすべてを擧げて西北問題に熱中してゐる有様である

しかも米英共同投資をも重慶政權は受諾したと傳へられてゐる

重慶政權の魅力

西北ルートの確保

……の去就また風をはらむかに見え、いはゞ泥沼に喘ぎもがく重慶政權がさらに落ちこまんとする數……難い泥中苦悶をうかゞつてみよ……

……しかも……漸く北伐の苦戰を脱し、やがて抗日の徹底を武器として蔣政權を窮地に追ひ込み、つひに支那事變の勃發となるや、救國前衛隊として第八路軍の名稱を與へられて旗鼓堂々山西の戰線に現れると見るや、事變の進捗、中央軍の潰滅に乘じて今や北支に中央軍なく共産軍のみの天下となり、中支には新四軍が頑張り重慶軍の最大の癌となりつゝある

いふまで　もなく中共の目指すところは抗日戰の永續による重慶政權の疲弊であり、それにとつて代る支那抗日政權の獲得にある、その方針は明らかにコンミンテルンの指令によるものであつて從つてソ聯との密接な連絡によつて中共擴大化をはかりつゝある、時には援蔣物資を横取りして重慶との紛爭激化の直接原因を作り、ソ聯より直接中共に連絡することにより重慶の鬪戰に油を注ぎ重慶としては西北ルート開通から中共勢力を追つ拂ひソ聯との直接交通の路を絶つことが中共壓伏の最大急務となつて來てゐる、中共としては援蔣開拓こそわれ〳〵が光榮ある先驅であるとの自負強く、又ここを奪はれては重慶に對抗するよすがを失つてしまふわけ、それ

の保塁となつてゐる盛世才の地盤は何といつても永年の統治によつて固いものがある、ソ聯の東漸前進基地としてこれまで多額の費用と努力を傾けて來たものをさう易易として蔣介石に譲るはずもない獨ソ戰の今後の動向と關聯して當然新疆省爭奪の競ひは重ソの間に火花を散らす時機が近いといへる、あゝ聯合戰線はかくてこゝに悲痛な血を呼ぶのであらうか、それよりも中共がこれを見過してゐるはずがない中國共産軍は江西瑞金より陝西へのかの大移動を行つた末陝西延安に本據を置き、蔣の度重なる北伐と鬪ひつゝ最後の止めを刺されんとした瞬間、西安事變を好機として國共合作に成功

て甘言を弄つて西北に一大中共國を築き上げようと營々として苦鬪を續けて來た今となつてさう易々と重慶に追ひまくられるやうなことには斷じて應じまい、最近周恩來の除名事件を機會に俄然國共間にわだかまる長年の宿怨に更に油をそゝぎかけられて隨所に武力衝突事件すら擴大しつゝある時今また西北工作の積極化はいよ〳〵全面的國共大衝突の危機をはらんでゐるのではなからうか

すでに中　共では重慶の西北開發工作協力依賴に對して斷乎として拒絶してしまつたといふ、當然のことである、蔣が中共の拒絶にも拘らず所期の目的を貫徹しようとすれば必然的に中共との一戰を覺悟せねばならぬであらうし、初めから中共の拒絶を覺悟して乘出した計畫であらう、落ち目とはこのやうな狀態を指すのであらうか、抗戰を他に背後にまた敵を構へつゝある重慶の苦悶はますます大きくなるばかり

回教民

抱き込み工作

新疆省を本據とする回教民は昔から漢民族とは相容れない、新疆省の資源を求めようとするならばどうしても回教民の同情、協力を得なくてはならない、馬鴻逵、馬鴻賓、馬步青、馬步芳など回教軍の首領には巧に手を廻して西北工作の最高委員格に祭上げ新疆の首領盛世才の歡心を買ふべく種々の策を弄してゐる

もつとも　回教軍の實勢力は兵力十萬といはれるがそれも各地に割據のありさまで到底重慶に抗するだけの力なく、重慶の本腰入れた西北工作の前には追隨の外仕方のないことはいふまでもない

問題は　軍事力よりも民族の問題である、回教民が果して漢民族とさう容易に妥協するかどうか漢回甲の傳統は古く根強い、漢民族もこれをさう速かに精算出來るはずはない、融和の努力がない限り回教工作に摩擦は避けられないことは必然である

しかも　回教民抱込み工作は重慶側よりも先に中共が早くから手をつけてゐたものであり、一部ではすでに中共軍と回教軍が同一戰線に立つてゐるところさへあり、回教軍の中堅幹部中には續々として中共分子が入りこんでゐるといはゞ今まで重慶から虐げられてゐた兩部族が合作して支那革命政權乘つ取りの策謀を目指してゐるといつてもいゝ、回教民ははしなくも國共の中間に立つてキャスチングボードを握つたといふところ嵐はやがて西北を紛糾に導かんとしてゐる

文化人・センス（1）

徳田馨

現代文化人の教養について評價する場合、その内容を藝術と科學の二つの面から見て藝術的センス科學的センスを兼ね具へる人物を眞の文化人として高く評價することが出來ると思ふ。從つて藝術的センス、科學的センスを持つてゐない人間は勿論のこと、藝術的センスは持つてゐても科學的センスに缺けてゐる人間、逆に科學的センスは持つてゐても、藝術的センスにおいて採點に及ばない人間など、共に文化として落第點をつけるほかないであらう。

さてこの定義に從つて現代人を見廻すとして、殊に指導的地位にある人々に當て嵌めてみる場合、果して幾人に及第點が與へられるであらうか。と考へるだけでも甚だ心細い氣がする。

近代國家が科學を基調とする文化性によつて組織されてゐるとは私がこゝで事新しく述べるまでもない。科學の有無、科學的能力の優劣は、直ちに國家の存亡に關する點も今更喋々を要しないところである。

往かせるより道はない。のみならず、われ〳〵としては相手が相手だけに、より尖鋭化した科學兵器の製作に全力を擧げなければならないのである。最早國防を充實するといふやうな消極的な構へで事は濟まない。攻防兩道全き科學陣の强化が着々行はれねばならぬのだ。三度の食事を一度に減らせても、世界的に優秀な科學陣を創り上げなければならないと同時に、逞しき武を練らねばならない。斯くして眞の國防國家の意義が完全に全うされるのである。

しかし、一度眼を大きく開き、國家百年の計を樹てる方面に轉ずるならば、兵力において絶對强力であるべき半面に、文化的にも絶對高度な國民であるべきである。科學兵器の尖鋭化は、國の一般化學的水準が高くなければ實現出來ないことであつて、國の科學的水準の高度性の實現は、國民の文化精神の曲劣さにおいて求むることは出來ない。いやが上にも國民の高い文化精神が、その意味で要望されねばならない。これを反對な方面からいへば、より尖鋭化された絶對價値に近い科學兵器といふものが、非文化的な國民的素養から絶對に切り離されて創り出されるものではない。若しそれが可能であるならばエチオピアにもイタリーを物の見事にやツつけるだけの科學兵器が作られて宜い筈だ。だがさうは問屋が卸さないので確かる。どうしても一般科學そのものからして、殊に理論科學そのものからして優れたものになつてゐない限り、科學兵器だけといふ譯にはゆかないのが原則である。原則よりも何よりもそれは事實上否みえないことなのだ。それなれば、一般科學が振興されゝば可能であるかといふに、それもさうでない

武士が劍を學ぶ場合、劍の手技だけの練磨で滿足しなかつたといふ事は、人の知る如くである。正三老人や、澤庵によつて、劍禪一如の劍法が言はれ出したのはそのためであつて、劍の手技を學ぶとともに禪を學ぶといふとが、武の奥義を體得する上に不可缺なことであつたと同時に武士が武士として一人前のものになる修練にも最も重要なことであつたことは、わざわざ宮本武藏を達人として呼び出さなくても納得がゆくことである劍の究極性は昇華されて藝事の劍となり常時非常時を通じて、人間修養の媒材として神聖化されるに至つたのもそのためである。藏的文化精神が劍の究極性を斯くも美しく、且神聖なるものに高め得たといふことは、日本文化史の誇つてよい點だと思ふ。

科學は一面劍の如く、對象の價値關係に關係なく、人觸るれば人を斬り、馬觸るれば馬を斬るてふ究器性を多分に持つてゐる。科學の進歩によつて戰爭の慘禍の擴大しつゝあることは、歷史的に現實

あくまで一般文化の振興に……て行はれない限り、科學だけを……り乘り出させることは不可能である。

更にいへば、クラウゼヴィッツ……場合に出すまでもなく、近代戰……政治手段の延長である以上、直……戰を執る者のみの戰ひでなく、……と國、民族の全體が一丸となつ……矛を執らねばならぬのであるか……國民全體に高い文化性が涵養さ……てゐない限り、殊に宗教的修養……よつて大死一番底の度胸が据つ……ゐない限り、兵器の運用の手技……みによつて勝利が博せられると……考へられない。如何に優秀なる……學兵器をならべ立てたにしても……肝腎な兵器の扱ひ手の度胸が据……てゐなければ、兵器の優秀性を……秀性のままに運用することは出……ない。例へば部隊射擊の公算……を調べても、射手の心理的動……忽ち結果に現れることは、論……證據である。

不連續線

野球熱　愛國班が野球チームを編成した。會社員あり、酒屋あり、文房具店あり、洋食屋あり、教員あり、その職は種々雜多だつたが、一週に一度の日曜日の朝、近くの場に集まつて、キャッチボールをするのが樂しく、それで幾も加はるといふ盛況だつた。

それはそれでよかつたが、まひには、どこかのチームと試合をしないと氣が濟まないといふ勢のあげ方で、遂に、ある場のチームと試合をすることになつた。

ところが、戰ひ利あらず、九回までに七對一と離されて、しかも、打擊順は最下位の洋食屋の主人の番になつたので、主將格の中學の教員が、ピンチヒッターを出さうと言ひ出した。

『打たせて下さいよ。今度こそきつと打ちますから』

と、泣かんばかりに懇願する洋食屋の主人に、中學の教員は斷乎としていひ放つた。

『駄目だよ。君はフライばかりあげるんだもの』

今月中に完成

文化映畫〝水豐ダム〟

既報―科學日本の逞しい建設力を事實に撮つて海外に認識させるため、日本映畫社、鴨綠江水電が協同製作を企畫した文化映畫『鴨綠江水力發電所』（假題）の着手に先んじ、かねて日映文化映畫製作部の中野孝夫（演出）小西久雄（脚本）兩氏が來鮮、これを後援する軍報道部、總督府等と案を練りつゝあつた一方、撮影現場の水豐ダム地帶を視察、このほど渡城撮影の細部を要するため、結氷季を控へて待機中であるが、結氷季を控へて製作スタッフの到着次第に着手し、今月一杯に強行完成する見込である

なほ本映畫は海外五ケ國版に製作される以外、國内版としても公開することになつてゐるが、この一大工事を映畫で紹介した前例は未だなく、興味的にも大いに期待されてゐる

用には全然無料で派遣する、また映寫設備を持つ所にはフィルムだけも貸出すことになつてゐる

作品の國語化を

文人協會小說部會の申合せ

作品の國語化促進に乘出した朝鮮文人協會では、寄々各部會を開いて具體案を練つてゐるが、小說部會でとりあげた方策としては……絡をとつて、相携へて邁進すべく申合せた

〝移動映寫班〟いよ〳〵本極り

十一月の封切映畫

新作劇映畫の京城十一月分封切順序が次の如く決定してゐる

◇紅系（明治座・若草）喚しい横顏（松竹）素晴系圖（大映）或る女（松竹）

◇白系（城寶・京劇）海の豪族（日活）續南の風（松竹）鞍馬天狗（大映）

忠靈を演能

半島能樂界に知られる古心會では靖國神社大祭にあたり十八日午前十時半から朝鮮神宮能樂殿で、『忠靈』を演能、神靈を慰めることになつたが、同會師範淺井定義氏も出演する

茶の講演指導

古來床しき日本茶の由來を說き、飲茶の習慣を培養することに半島の人々を生活的に融合せしめようと朝鮮茶業組合聯合會ではこれが換勵に五箇年計畫で臨み、昨年は總督府ほか各方面の後援を得京城で『日本茶と生活文化展』を開催したが、本年度は今秋から年末にかけ更に廣く全鮮高等女學校方面に働きかけ茶に關する各般の講演會、茶道指南等を行ふことになつた

◇對山會嘉西宗匠新茶披露茶會　十七日（土）午前十一時から三越屋上茶寮對山莊で開催

京日俳壇　高濱虛子選

浦風に消えゆく火の美しく　京城　木浦　村上……

病よき子に縫ひいそぐ……　同

妻の居や來た降りだせる……　同

蟲の子はひねもす裸花……　平壤　高……

老ひとり爐火を消して……　大田　……

【秋季雜詠】十月二十日……秋出水畔にランプを吊し……

【冬季雜詠】十一月廿日……官製ハガキに一人一枚……認め五枚以内◆京城……部『京日俳壇』あて……明記のこと

商業及法人登記公告

夕刊 京城日報

天皇、皇后兩陛下親しく御拜

この光榮、感泣する遺族三萬

天皇、皇后兩陛下靖國神社に行幸啓御參拜（けさ謹寫 謹電送）

靖國神社 臨時大祭第二日

【東京電話】畏くも　天皇、皇后兩陛下には靖國神社秋季臨時大祭第二日の十六日靖國神社に行幸啓あらせられ、新祭神一萬五千二十一柱はじめ護國の英靈に親しく御拜遊ばされた。聖駕を迎へまつる佳き日九段の神域には森嚴の氣滿ち溢れ塵一つなく掃き清められた玉砂利には打水の跡もすがくしい、この日龍顏を咫尺に拜する感激に胸ふるふ三萬遺族は午前八時ごろから陸續として神苑に參集、鹵簿御順路の一の鳥居から中門まで參道兩側を埋めて粛然と跪坐する、やがて午前九時神社本殿では陸海軍兩省係官、鈴木宮司以下參進着床して大祭第二日の儀が嚴かに開始された、警蹕の聲の裡に宮司御扉を開き山口常光大尉指揮の陸軍戸山學校軍樂隊の『海の幸』吹奏裡に神饌を供へまつつた、同九時三十分東條首相兼陸相、嶋田海相、山田臨時大祭委員長はじめ在京陸海軍各官衙、軍各部隊總代、合祀關係部隊代表踵を接して參着し、鈴木宮司祝詞を奏するうちに午前十時高松宮、三笠宮兩殿下をはじめ奉り各皇族方御着、本殿前の御席に御着き遊ばされさらに各閣僚、松平、岡田貴衆兩院議長、吉永憲兵總監松村東京府知事以下地方長官その他、文武顯官ら參集して指定の席に着席鹵簿の御着を御待ち申し上げる、天皇陛下には午前十時陸軍御軍裝に大勲位副章をはじめ各種勲章を御佩用、百武侍從長陪乘、松平宮相、蓮沼侍從武官長以下供奉の鹵簿にて宮城御出門靖國神社に行幸あらせられた、參道兩側の玉砂利にひれ伏す遺族席の前では特に鹵簿を徐行せしめられ感泣の遺族らに畏くも御擧手の御會釋を賜りつゝ進ませられる、この時戸山學校軍樂隊の奏する『君が代』は三萬遺族の頭上に莊重に流れ、わが最愛の肉親を大君の御前に捧げまつりし譽りと光榮は一しほ深く遺族の心に刻まれるのであつた

かくて　陛下には參着諸員の奉迎裡に拜殿前に御着、山田委員長御先導、東條兼摂陸相、嶋田海相扈從し奉り祓所に進ませられ、御手水、御修祓の御後本殿內に御參進御拜座に着御、畏くも御玉串を御手に御奉奠あらせられて親しく御拜あらせられた、時に午前十時十五分、全國一齊の民草は御親拜のこの時を期してそれぐ在所にあつて靈忠の神々に敬虔な祈りを捧げたのであつた　陛下には『君が代』奏樂裡に還御、諸員の奉送を受けさせられ、ふたたび參道の遺族らに御會釋を賜ひつゝ天機御麗はしく宮城に還幸遊ばされた

ついで皇后陛下には純白の御通常服に勲一等寶冠章副章を御佩用保科女官長陪乘、廣幡皇后宮大夫以下供奉の自動車鹵簿にて同十時三十五分宮城御出門、同神社に行啓、參拜の遺族に御やさしき御會釋を賜ひつつ進ませられ御本殿にてねんごろに護國の英靈を御拜あらせられ諸員奉送裡に同神社御發御機嫌御麗はしく還啓あらせられた、兩陛下を咫尺の間に拜し奉りて靖國の遺族らはたゞく感泣、聖戰完遂を神かけて祈願するのであつた

皇后陛下還啓の御のち皇族各殿下御拜禮、遺族の昇殿參拜が行はれたが有史以來の決戰下二度目の行幸啓を忝うして一際の感銘一しほ深く臨時大祭第二日の儀は滯りなく終了した

技術の振興 國鐵記念の事業

【東京電話】鐵道開通七十周年記念事業として鐵道省では十五日左の如く大綱を決定した

一、財團法人鐵道技術振興財團の設立　從來の鐵道技術研究所活用の途を拓き鐵道省、地方鐵道その他陸運業者および交通機器製作業者などを打つて一丸とする有力團體により研究に對する助成金の交附、研究用資材の配給および發明考案に對する表彰を行ふとゝもにその發明考案の公開および實用化の斡旋をなさしめるほか科學知識の向上普及ならびに官民科學者と事業者間の連絡協調をはかるため技術振興財團を設立し、鐵道技術の躍進的發達にそなへる

二、財團法人鐵道會館の設立　國鐵職員および陸運關係者の利用便益に資し相互の親睦共榮をはかる

三、財團法人鐵道育英會に夜間中學校設置　東京に夜間中學校を設置し、現在の夜間中學と共に經營し、さらに第二期計畫として大阪にも同樣夜間および晝間の中學校を設置

四、鐵道職員および元職員の子弟の育英制度制定　高等專門學校以上へ進學の援助をする

五、鐵道職員および元職員の子弟のため育英會の設置　東京市內に育英舍を設置、鐵道職員ならびに元職員および地方轉勤者子弟を預り通學せしむる

成果ありと嘯く ウイルキー歸着聲明

【ブエノスアイレス十四日同盟】ルーズベルトの特使ウイルキーはエジプト、トルコ、ソ聯、重慶訪問を終へ十四日ワシントンに歸着したが同日左の如き聲明を發表した

今回の旅行の目的は聯合國および中立國に對し今次の戰爭目的完遂に關して米國の國論が完全に一致してゐることを示すこと、第二に大統領のためにある種の任務を遂行すること、第三に出來るだけ多くの事實を探査し、戰爭に勝利を收めたのち恒久的平和を回復するためには米國が如何なる方途に出たらよいかを見出すためであつたが充分の成果を得たと確信してゐる

ウイルキーは更に新聞記者團との會見で左の如く語つた

第二戰線が明春結成されるとしたらスターリン首相は滿足するかどうかとの質問には余としては何も答へられない、第二戰線に關する言明は余が訪問した各國の軍事專門家の意見にもとづいてなされたものである、余はインディヤナ州で暫く休養したのち愼重にしてしかも明瞭な報告をなすつもりである

獨伊 治安維持協議か

【ローマ十四日同盟】ドイツ保安警察隊總司令ハインリツヒ・ヒムラー氏が數日來ローマを訪問國賓としてピラ・マダマに滯在、ムツソリーニ首相と隔意なき意見の交換を遂げた旨十四日午後イタリー政府から公表された、右公表によればヒムラー司令は個人の資格で來訪したといはれその目的については官邊でも一切言明を避けてゐるが消息筋では獨伊兩國軍の占領地における治安維持問題について共通の方策を檢討したのではないかと見てゐる

佛頑强に抵抗

【ビシー十五日同盟】フランス軍當局は十五日マダガスカル島の戰況に關し左の如く發表した

フランス軍と英國侵入軍とは目下首都タナナリボを去る約百九十キロ南部マダガスカルのアンボシトラ市附近で激戰を展開、フランス軍は英國軍に對し頑强に抵抗を試みてゐる、また英國軍は同島附近の印度洋上にある戰略的島嶼を占領したと傳へる

英下院、南阿要請を聽取

【ストツクホルム十五日同盟】ロンドン來電＝南阿聯邦首相スマツツ將軍は極めて重大な使命を帶びて十三日夜ロンドンに到着したが英國下院は十五日祕密會を開き同首相の要請を聽取した

米徴兵法案 下院通過

【ブエノスアイレス十五日同盟】ワシントン來電＝徴兵年齡引下げに關する米國徴兵法改正法案は十五日下院陸軍委員會で滿場一致通過した

前濠洲公使、國民の樂觀氣分に警告

【ブエノスアイレス十五日同盟】前東京駐劄濠洲公使サー・ジョン・レーサムは十五日メルボルンにおける午餐會で濠洲人の樂觀氣分を戒め次の通り述べた

現在戰線が小康狀態を保つてゐるからとて國民はもう心配はいらないと考へてはならない、日本がドイツだけを頼りにしてゐるとの考へは誤りで、たとへドイツにどのやうなことがあらうと日本はあくまで獨自の政策に邁進するであらう

戰略要點殆ど占據

ス市の陷落愈よ急迫

【ストツクホルム特電】(十五日發)　モスコー來電によればソ聯情報局は十四日深夜ドイツ軍はスターリングラード市內の戰略要點の殆ど全部を占據するに至つたと發表、同地の陷落の急迫せることを自ら示唆した

モズドク地區で激戰

【ストツクホルム十五日同盟】ロイター通信モスコー電＝モスコー放送によればモズドク地區の獨軍は數ケ所で兵力の再編成を完了して攻勢に轉じ目下同方面赤軍との間に激戰を展開してゐる

防禦線の一部突破

【リスボン十五日同盟】東部戰線よりの情報を綜合するに各地の戰況は數日來著るしく不活潑となり二ケ月にわたり未曾有の激戰を續けたスターリングラード戰線も十四日夜ドイツ軍戰車隊が數回突擊を試み市街西北部に相當の戰鬪が行はれたほか殆ど見るべき變化なく、ここ一兩日來の靜けさは同市攻擊戰開始以來始めてのことといはれる、その他各地の戰況左の通り

一、ノボロシースク方面に作戰するドイツ軍およびスロバキヤ軍隊は堅固に要塞化された同方面の赤軍防禦陣地に猛攻を加へ他の獨軍部隊はツアプセからコーカサスに至る山岳沿ひに黑海沿岸を南下中

一、モズドク地區における獨軍戰車部隊は赤軍防禦線の一部を突破した旨、赤軍司令部も認めた

ビルマ奪回の夢

重慶、例の小田原評議

【南京十五日同盟】重慶情報によれば國防最高委員會臨時擴大會議は十四日朝西南各戰區の巡察を終へて重慶に歸來した蔣介石を迎へ同日午後開會、引續き會議續行中であるが、出席者は中央側何應欽、白崇禧、陳誠、賀耀祖、地方側將領文(第一)、閻錫山(第二)、陳誠(第六)、李品仙(第五)、余漢謀(第七)などの各戰區司令官らで幕議は中央再三の督促にもかゝはらず來會を肯ぜず、他の各戰區は

ては贛議、張發奎、龍雲、薛岳らの急進派が早急なる實施を主張してゐるのに對し、何應欽、賀耀祖、顧祝同らの穩健派幹部はいづれも同作戰實施については

一、對ビルマ作戰に使用し得る英米支三國側の兵力と日本軍兵力との優劣

二、東北南三方面よりする各戰區に對する壓力

三、聯合軍の裝備の充實ならびに軍需品補給

四、印度政情の歸趨

などの諸問題について十分なる檢討をなすことを要すると唱へてをり、ビルマ問題に關する限り會議の大勢は結局自重論に落着くものと見られる

空母五、戰艦五隻

英、開戰以來の艦艇損害

【ストツクホルム十四日同盟】九月廿六日附英週間繪入誌イラストレーテツド・ロンドン・ニュースは今次大戰勃發以來三年間における英國の喪失艦艇一覽表を掲載してゐるが、內容は次の通りである

戰鬪艦五隻　プリンスオブウエールズ號(三五〇〇〇トン)フード號(四二一〇〇トン)レパルス號(三二〇〇〇トン)バーラム號(三一一〇〇トン)ロイヤルオーク號(二九一五〇トン)

航空母艦五隻　アークロイヤル號(二二〇〇〇トン)カレジヤス號(二二五〇〇トン)グローリアス號(二二五〇〇トン)ハーミス號(一〇八五〇トン)イーグル號(二二六〇〇トン)

巡洋艦二十四隻　エクゼター號(八三九〇トン)ドーセトシャー號(九九七五トン)コーンウオール號(一〇〇〇〇トン)ヨーク號(八二五〇トン)キャンベラ號(一〇〇〇〇トン)フイジー號(八〇〇〇トン)トリニダツド號(八〇〇〇トン)エディンバラ號(一〇〇〇〇トン)サザンプトン號(九一〇〇トン)マンチエスター號(九一〇〇トン)グロスター號(九一〇〇トン)ボンアベンチユアー號(五四五〇トン)ハーミオン號(五四五〇トン)ナイアード號(五四五〇トン)ガラテア號(五二二〇トン)ネプチユーン號(七一七五トン)パース號(四二〇〇トン)カルカツタ號(四二〇〇トン)カーリユー號(四二九〇トン)カリブリ號(四一八〇トン)デユーンデイン號(四八五〇トン)エフインガム號(九五五〇トン)

モニター艦一隻　テラー號(七二〇〇トン)

機雷敷設艦二隻　ラトナ號(二六五〇トン)

その他　驅逐艦八十七隻、潛水艦四十隻【總計百六十三隻】

重慶の綱紀紊亂その極

【廣東十六日同盟】過般來重慶政府では官公吏の商業經營あるひは商事會社に關係することを嚴禁し、これに違反せるものは嚴罰に處する旨再三通告を發したが、現實の深刻化せる生活難の前には何らの效もなく當局をして全く手こずらしてゐる、最近の情報によれば第七戰區司令部および第十二集團軍の高級幹部はほとんどその特權を利用して食料品、衣服、日用雜貨などの獨占營業を行ひあるひは物資運搬の利をはねるなど利得行爲に汲々たる有樣である

最近も第一期米の出廻り期であるにも拘らず米價は下落するどころか却つて騰貴するばかりでその陰にこれら惡德軍人と浮薬者の介在圈の行爲があることが暴露された、この事實にさすが戰區司令余漢謀も狼狽し軍人にして商業營利に關係するものは嚴重處罰する旨をさらに嚴達したが依然としてきめがない模樣で一般民衆の非難の聲は高まるばかりである

印度との和協を考慮せず アメリー言明

【ストツクホルム十五日同盟】ロンドン來電＝アメリー印度事務相は十五日の英下院で『印度總督行政參事會內でいまだに英國人の占めてゐる三長官の椅子を印度人に委讓して同行政機關を完全に印度人に委ねるやう考慮してゐないか』との質問が出たのに對し現在のところ全然考慮してゐないと答へた

消息

◇櫛野健三氏(中央紡織社長)十五日入城不知火
◇秋山三夫氏(東拓鑛業專務)咸南出張中十六日歸任
◇足立利夫氏(朝鮮無水酒精社長)十六日新義州より入城

時の錄音

菊花薫る九段の杜に神鎭まる殉忠の英魂、御拜に哭かん、忝き極み。

×

大東亞戰に散つた武功卓越の軍神勇士ら初の優諚特旨を拜す

信賞の譽ひとり勇士にとゞまらず熱く一億の胸に刻まん。

×

近代國防國家の整備に兵器行政の新機構成り科學と技術の高揚切なり。

×

ウイルキー歸米してルーズベルトと押れ合ひの獨說を囁く。

×

二年後の大統領改選にこの押れ合ひも確執破局の緒とならん

英靈安かれ全鮮の祈り

遙に拜す靖國の杜

小磯總督參列 朝鮮神宮の遙拜式

靖國神社の臨時大祭第二日の御親拜が執り行はれるけふ十六日、朝鮮神宮南庭において　天皇陛下御親拜の御時刻十時十五分を中心に嚴かに遙拜式が擧行された、總督、總監以下總督府各局部長、民間側代表、一般參列者約三千名參集し式は修祓にはじまり、額賀宮司の遙拜詞奏上を終れば、陸軍大將の正裝に威儀を正した小磯總督祭壇に參進玉串を奉奠　されば折しも默禱のサイレンは南山に谺して、參列者一同深き默禱を靖國の英靈に捧げたのであつた、この一瞬一億國民は水の如き靜寂の中に

恐懼言葉なし

聖駕を仰ぎ半島遺族の感激

【東京電話】靖國神社臨時大祭第二日目十六日は畏くも　天皇皇后兩陛下の行幸啓を仰ぎ奉り三萬遺族は咫尺の間に龍顔を拜し、唯感激に咽んだ、この日半島の遺族一同は午前五時早くも床を離れ爽かな朝の大氣で心身を淨め午前六時宿舍を出發同七時卅分九段坂上東部第二、第三部隊遺族に集合同九時卅分所定の奉拜場所に整列威儀を正して御待ち申し上げれば　天皇陛下には白武侍從長陪乘の略式自動車にて行幸あらせられ畏くも半島の遺族前御通過の際は自動車を御徐行遊ばされ奉拜する遺族に對し御會釋を賜つた、かくて十時十五分玉串を御手に御親拜あらせられたが遺族達は神々しき　陛下の御姿を眼のあたり拜し今更ながら聖慮の鴻大無邊なるに感極まりすすり泣くものさへあつた、殊に人眼を惹いたのは多數の遺族に混つて半島の服裝に身を固めた婦人もあつて深く頭を垂れたその姿は軍國の母として敬虔そのものであつた、奉拜の光榮に浴した京城府本町二ノ一故伊藤賢三中尉の父東作氏は感激を次のやうに語つた

畏くも　天皇、皇后兩陛下を眼の當り拜しましてこんなに感激を深くしたとは今迄曾て御座いません、有難さで胸一ぱいとなり知らず〳〵の間に涙が流れ出ました、地下の息子もどんなにか喜んでゐることで御座いませう息子も今は靖國の杜に護國の神として祀られ家門の榮譽これに過ぎるものはなく、殘つた私達はこの名譽を永久に傷つけないやうに家族全部一つになつて今後一生懸命銃後にあつて働く覺悟で御座います

一面一神祠捗る

【春川】敬神崇祖の思想を普く擴め內鮮一體を敬神の日本美德涵養から獵めやうと道では一面一神祠建立に乘出してゐるが現在まで神社は春川、江陵、鐵原の二ケ所の外原州、麟蹄で目下御造營中であり、金化、平康、襄陽、三陟郡でもそれ〴〵御造營の準備中である……神祠は建設中にある洪川、旌善神祠を合せ許可されたものが四十ケ所、建設中のも二十ケ所に及んでゐて所期の理想實現も近い

山野に展く近代戰

【平壤東南方四五高地にて藤本特派員發】 紅軍が黎明平原に忍び寄る十五日午後六時頃祥原街道を一路驀進した北軍精鋭部隊は大同江左岸平壤東南方地區の四四八・八高地から四五高地の線で急進する南軍挺進部隊を喰止めんとするのだ

……◇……

夜が次第に濃くなり上弦の月淡く、中天に冴え、冷氣がひやりと迫つて來る。兵隊は休む暇もなく闇の中に壕を掘り野砲、機銃その他重火器の陣地を構築し壕を掘り馬を集め土に塗れた歩哨は直ちに部署につくのだ、防禦陣は張られた、灯はなく私語さへ聞えない靜寂の闇の中に夜間戰鬪の緊迫した殺氣が漲つて來る、どこからともなく時折り小銃の音が聞える、最前線の小競合であらう、兵隊は闇の中を這ふやうに動き搜索に血眼である、夜は益よ深くなるが兵隊は一睡もせずぢつと銃を握りしめ前方を睨んでゐるのだ

壯烈、京城師團秋季演習終る

無氣味な夜を徹し徹機した兩軍は十六日午前三時ごろ早くも行動を開始した、攻擊の南軍はぢり〳〵と北軍防禦陣地へ迫つて來る、最前線では曉闇を破つて小銃が火を吐いた、續いて機銃がダダダと火を吐き、東の空は漸くしらみかかるころ、兩陣地の後方から野砲が地軸を搖がして唸り始め南軍は四五高地へ肉薄、小銃、機銃の響愈よ猛烈となつた時北軍の機械化部隊は火を吐きながら無限軌道を唸らせ、實林街道から逆襲する　攻撃軍の步兵の一部は煙幕を張り防禦陣に突き込んだが、防禦軍守備支隊主力は攻擊軍挺進支隊主力を攻擊陣前三百米の地點まで逆襲を敢行、壯烈な白兵戰を展開した時劇喇たる休戰ラッパは全戰線に響き渡つた、こゝに四日間に亘る支那大陸の戰野を想はせる壯烈果敢な京城師團秋季演習は秋の黎明平原を壓して幕を閉ぢた

山本師團長講評

京城師團秋季演習は實戰宛然の戰鬪を展開、十六日午前七時廿五分終了したが、總監部では同日午後一時から平壤三中に部隊關係者を集め山本師團長の講評を行つた

井原朝鮮軍參謀長觀戰

京城師團秋季演習を觀戰のため朝鮮軍井原參謀長は岡野田副官を隨へ同十五日平壤着、平壤三中に設けられた總監部に入り中井師團參謀長から演習狀況を聽いた後、山本師團長と共に兩軍演習を觀戰同夜は總監部に一泊、十六日の狀況を觀戰同日歸京した

祥原街道を進む部隊（田中特派員撮影＝京城師團秋季演習地報道部檢閱濟）

腕章商人から買ふこと

野菜の闇追放に新手の策

この腕章をつけた商人から必ず野菜を買つて下さい―最近野菜の買賣には公定價格が全然無視されてをらず賣る方も買ふ方も闇を當然のやうに心得、違法滯劇を惹起してゐる傾向がみられるので京畿道經濟警察課ではこれらの不正行爲を驅乎一掃するため蔬菜賣り、行商人に對し腕章をつけさせ違反者は營業停止處分に附することとし十五日から實施した、この腕章の交付をうけるものは京城青果小賣組合員であつて企業許可をうけたものに限られてをり、各警察署單位に番號と警察署名を附し別に寫眞入の證明書を所持させる、從つて腕章を持たない店頭商人、行商人は營業出來ない譯で一般消費は腕章所持者から必ず野菜を買求め違反を發見した場合は所轄警察署へ番號を知らせるやうにすればよい

十五萬人

野へ山へ三日續きの休戰部隊

どつと出て來る、出て來る、町々から出て來る人、人、人……のために驛頭は人波の氾濫、一列行列が長い尾を引く、鈴成り電車がカラになる度にリユツクサツクの青年や銃後の老人、登山帽姿の若い女性、それにお休み續きを利用して故里の秋を訪ふ人などがトランク提げた旅人に交つて行列は驛から廣場にはみ出してゐる、十六日朝の京城驛頭は早朝から交通訓練も危ぶまれる殺到ぶりだ、十六日靖國神社臨時大祭、十七日神嘗祭、十八日日曜と三日續きの休日に英靈に感謝し祖國日本の姿を想起する感激に浸りつゝも明日への飛躍に備へての鍛錬の秋の部隊である、午前十時驛前の旅客は三千人、京釜線には臨時切符賣場が設けられてゐる、改札が始まるとドツと押寄せる群衆に嬉しい悲鳴があがり、驛員は木柵に立上つて整理に聲を嗄らす、津田驛長も事故が起きてはと陣頭指揮に大童、釜山、仁川、奉天行と驅足の旅客は列車へ突進する、折から十時十五分！サイレンの響きに一瞬靜寂をよび戻しピタリと一切の動きが止まる、遙かなる靖國神社御親拜に總力一心の敬虔な祈りが捧げられるのだ再び喧騷に返つた同卅分奉天行が滿員を告げると六百名の積殘しに驛員も感嘆する、この日乘車八萬、降車七萬、ホームを埋めた旅客は實に十五萬を越えた人出だ、あと二日この混雜は續けられるであらう【寫眞＝けふ京城驛で撮す】

靜寂の一瞬

街の默禱風景

遙かに英靈へ祈り奉る……畏くも御親拜あらせられる十時十五分、半島二千四百萬の民草も共に地に伏した、鳴るサイレンを合圖に一齊に止る足々、深い呼吸と共に心から湧き出でる敬虔な祈りの中にいま靖國の社頭を瞼に浮べた男も女も子供も兵隊も學生も一切が〝國の鎭め〟を胸に想で國柱の神々へ默禱の感謝を捧げた頑是ない子の捧げるいたいけな掌元へ柔かく陽は射した、十六日午前十時十五分、京城本町通りで見た尊い一瞬だ

中華民國總領事館の祈念

感謝……京城中華民國領事館並に漢城華僑學校では靖國神社臨時大祭當日十六日は護國の英靈へ感謝し併せて皇軍將兵の武運長久を祈念するため一日休業する

寫眞＝朝鮮神宮の遙拜式（上）と本町通りの默禱風景

……國境を越えて英靈へ……忠の念を、銃後の契はいよ〳〵固められたのである、式は宮司の玉串奉奠をもつて同十時廿分とゞこほりなく終つた

語學の權威

小倉教授勇退

朝鮮語學の權威小倉進平博士が十四日から城大講堂に老軀を運んで最後の〝さよなら講義〟を開講した、教授は現在東大教授とともに城大教授を兼任してゐるが明春は停年となり東大を勇退するので城大兼任も自然解任となる譯で、朝鮮語學攻者としては日本で唯一人の國寶的存在であるだけに、博士の最後の講義には多數の聽講者が押しかけ老博士を喜ばせてゐる博士は仙台市出身、明治卅九年東大文學科卒業後四十四年總督府編輯書記を經て大正八年同編修官となり、同十三年より英、佛、米へ十五年間留學、城大創設とともに教授となり昭和八年東大教授とともに城大教授を兼任し毎年一回講義を續けて來たものである、博士を訪へば

さてやめるとなると矢張り淋しいね、朝鮮は長いし田舍の方まで隈なく步き廻つて愛着を持つてゐるから殊更のものがある、だが今は南方圈の言語研究も重要であり、私の關係する文部省內の民族研究所や民族學協會など老骨に鞭打つて最後の御奉公をするつもりだ

家庭燃燒具展

戰時下の燃料節約は切實に叫ばれ國民總力聯盟では十一月の實踐申合事項の一つとして家庭燃料節約運動にのり出すこととなり、聯盟ではこれが思想を銃後に彌調するため、これまで木炭、薪、有煙炭などのみに依存した慣習を是正、朝鮮に豐富な無煙炭、又は煉炭への代替使用を獎勵する『家庭用燃料器具展覽會』を總督府後援のもと來る十一月十二日から同十八日まで、七日間に亘り京城丁子屋四階で開くこととなつた、これが展覽會の出品物募集要領及び表彰方法は左の通り

▲募集要領（1）募集範圍 溫突（內地式、朝鮮式）ストーブ、七輪（火鉢を含む）風呂釜、竈、其他一般家庭燃燒器具（2）應募規定 應募品は可成現物に說明書を附して提出、現品の提出不可能なるものは 模型又は設計圖に詳細なる 說明書 を添付（3）募集締切 昭和十七年十一月五日（4）應募品送付先 京城府南大門通二ノ一二三丁子屋宣傳部

▲表彰の方法（1）賞狀 各種類別に一等より四等まで（2）副賞 副賞として一等金百円、二等金五十円

遞信局の珠算競技會

遞信局では十五日午前十時から同館會議室で珠算競技會を開催、京城、釜山、平壤の三貯金管理所選りすぐりの出場選手十六名は算盤片手に眼が動く、指が動くペチパチ……珠が生きる―讀むさへ草臥れる數字がいと鮮かに浮び出る、珠算報國に挺身して月月火水木金金と日頃猛錬成の成果は讀上暗算では

一等京城金井英一、二等釜山金原さなゑ、傳票獨算一等釜山金原さなゑ、二等京城金井英一、讀上算一等釜山金原さなゑ、二等平壤森勝文と決定、午後四時競技會終了後晴れの〝優秀者〟として左の四名を選出來る十一月七日貯金局で開催の郵便貯金百億円達成記念珠算競技大會に朝鮮代表として出場せしめることになつた

京城、金井英一、同、柳本光子　釜山、金原さなゑ、平壤森勝文

學生機帝都へ

【大阪電話】滿洲建國十周年を慶祝し訪滿の使命を無事に果し十五日大阪に一夜を明かした學生機は十六日午前十時三十七分鳳翼を連ね編隊も鮮かに大阪飛行場を離陸一路東京に向つた

明早を破る

東京大學リーグ戰

【東京電話】東京大學野球リーグ戰明大對早大、東大對立大、慶大對法大の三試合は十六日神宮球場で擧行

▲開始九時三十八分、終了十一時四十八分、バツテリー明大島―北島、田中、早大吉村―近藤

明大（先）	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
早大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第六回 京日特選高段者勝拔戰

（圖は前局五七角上迄）

平手先五段▲加藤慶次　五段△市川一郎

持時間各六時間　消費時間累計（▲二・〇二 △二・三五）

▲加藤氏 步

木村名人講評

三國志

七軍魚鼈となる（二）

吉川英治（作）　矢野橋村（繪）

（933）